

# 高品質でグローバルな会計基準

米国財務会計基準審議会（FASB）国際研究員 かわにし やすのぶ  
**川西 安喜**

## はじめに

米国財務会計基準審議会（FASB）と国際会計基準審議会（IASB）は、シングル・セットの高品質でグローバルな会計基準を支持することを表明している。しかしながら、米国の財務報告制度に国際財務報告基準（IFRS）を組み込むかどうかの議論をみる限り、高品質でグローバルな会計基準の意味するところがFASBとIASBで違っているようである。本稿では、この点について解説する。

FASBのボード・メンバーやスタッフが、個人の見解を表明することは奨励されており、本稿では、筆者個人の見解が表明されている。会計上の問題に関するFASBの公式見解は、厳正なデュー・プロセス、審議を経たものに限られている。

## グローバルな会計基準

### (1) IASBの見方

IASBが考えるグローバルな会計基準とは、その会計基準を採用している国が多い会計基準を指すようである。すなわち、国連の加盟国数やオリンピックの参加国数のように、数が多い

れば多いほどグローバルな会計基準であるということになる。実際、IASBでは、IFRSを強制又は容認している国の数を強調することにより、IFRSがグローバルな会計基準であると述べられるが多い（日本も任意適用を認めていることから、採用国に含まれる）。

IFRSほど多くの国が採用している会計基準が他にないため、たとえ米国が採用国に含まれない場合であっても、IFRSこそがグローバルな会計基準であると考えられている。また、このような考え方を背景に、IFRSを採用していない国はIFRSの開発プロセスに参加すべきでないとの意見も出ることとなる。

### (2) FASBの見方

FASBが考えるグローバルな会計基準とは、世界の資本市場におけるシェアが高い会計基準を指すようである。ここでは同じ会計基準を採用している国の数が問題ではなく、大きな資本市場を有する国が同じ会計基準を採用していることが重要となる。また、IASBはIFRSの使用を強制又は容認している場合に採用国に含めて考えられているが、FASBでは、強制と容認には大きな違いがあると考えられている。

したがって、日米という2大資本市場を有する国が採用することを強制していないIFRSは、現時点では十分にグローバルな会計基準と

はいえないと考えられている。また、このような立場から、IFRSを採用していない国はIFRSの開発に参加すべきでないとの意見に対して、主要な資本市場を有する国を排除して開発した会計基準はグローバルな会計基準とはいえないと反対している。

## 高品質な会計基準

### (1) IASBの見方

IASBは、厳正なデュー・プロセスを経てIFRSを開発しており、このような開かれたプロセスを経て開発された会計基準はおのずと高品質であると考えられているようである。ここで、新しい会計基準は、既存のIFRSの品質を改善する場合にのみ採用されることが前提となっている。

### (2) FASBの見方

FASBは、新しい高品質な会計基準は、既存の米国会計基準の品質を改善するものであるか、既存の米国会計基準の品質を維持しつつ、世界的な比較可能性を高めるものでなければならぬと考えているようである。したがって、IASBがデュー・プロセスを経たというだけでは不十分であると考えられている。

特に、IFRS採用国の中には、十分に資本市場が発達していない国が多数あり、IASBがこれらのIFRS採用国の要望を取り入れざるを得ない状況も考えられる。そのような場合、かりにそれがIASBの厳正なデュー・プロセスを経たものであり、既存のIFRSの品質を改善するものであったとしても、既存の米国会計基準の品質を改善するものでなければ、IFRSは高品質とはいえないと考えられている。

## 現実的な目標

FASBがいうところのシングル・セットの高品質なグローバルな会計基準は、現行の米国会計基準を改善するような会計基準が、世界中で採用されることを想定している。世界各国の資本市場が米国の資本市場ほど発達していないことを考えると、IFRSがこの条件を満たすことは非常に厳しいと考えられる。

このような状況を踏まえ、FASBは、予見可能な将来における現実的な目標は、最も発達した主要な資本市場間で、比較可能性が高いものの、必ずしも同一ではない会計基準を開発することであると考えられると述べている。

最も発達した主要な資本市場には、欧州市場も含まれることから、IFRSとの比較可能性は今後も重視されることとなる。実際、この現実的な目標に向けた取組みとして、米国会計基準とIFRSの間の残る重要な差異の棚卸を行い、IFRSを採用することが、米国会計基準の品質を改善するか、米国会計基準の品質を維持しつつ、世界的な比較可能性を高めることになると考えられる場合には、IFRSを米国会計基準に組み込む可能性について、厳正なデュー・プロセスを踏むことが提案されている。

## おわりに

最も発達した主要な資本市場には、日本市場も含まれる。したがって、FASBの現実的な目標には、我が国会計基準と比較可能性の高い会計基準を開発することも含まれることとなる。